

2025 年 4 月 1 日

LPI-JAPAN 事務局

Linux サーバー構築標準教科書 Ver. 4.0.0 正誤表

ページ 番号	章番号	正	誤
19	1. 10 図 7	192. 168. 56. 102	192. 168. 1. 102
35	2. 13	IDE セカンダリデバイス 0	光学ドライブ:IDE セカンダリマスター
52	3. 7. 2	ping コマンドを使って	Ping コマンドを使って
56	4. 4	依存関係にある 1 つのパッケージ、弱い依存関係にある 2 つのパッケージの合計 3 のパッケージも追加でインストールすることを提案しています	依存関係にある 7 つのパッケージ、弱い依存関係にある 3 つのパッケージの合計 10 のパッケージも追加でインストールすることを提案しています
69	5. 4	DNS 問い合わせの流れをより正確に修正	
69	5. 4 図 53	example1. jp	example2. jp
69	5. 4	反復問い合わせ	再帰問い合わせ
71	5. 8 図 54	端末	受講生マシン
75	5. 13. 5	ドメインのメールサーバー	受講生ドメインのメールサーバー
75	5. 13. 6	www や mail と	www や mai と
80	5. 19. 3	192. 168. 56. 101	192. 168. 156. 101
80	5. 19. 4	192. 168. 56. 101	192. 168. 156. 101
81	5. 19. 5	192. 168. 56. 101	192. 168. 156. 101
81	5. 20. 3	192. 168. 56. 102	192. 168. 56. 100
83	5. 21. 2	named. empty を example2. jp. zone として	example1. jp. zone を example2. jp. zone として
85	5. 22. 2	named. empty を jp. zone として	example1. jp. zone を jp. zone として
86	5. 23. 1	3. 「Ethernet(enp0s8)」の欄にある	3. 「Ethernet(tnp0s8)」の欄にある
87	5. 23. 1	8. 「Ethernet(enp0s8)」の欄にある	8. 「Ethernet(tnp0s8)」の欄にある
105	6. 18. 2	host2 のメールアドレス	他の受講生のメールアドレス
110	7. 3. 1	192. 168. 56. 101	192. 168. 156. 101

以上